



報道関係各位

2018年10月9日

BlackLine 社

クラウド型経理財務業務自動化サービス提供の米 BlackLine 社 日本市場に進出、グローバル展開をさらに拡大

～ジャパン・クラウドと合弁会社を設立、企業の基幹経理財務プロセスの自動化・効率化を支援へ～

クラウドで経理財務業務の自動化サービスを提供する BlackLine 社 (Nasdaq 証券コード: BL) (本社: 米国カリフォルニア、CEO: テリース・タッカー「ブラックライン」) は、本日、経理財務業務の自動化および効率化、財務ガバナンス、リスク管理の向上を目指す多くの日本企業をサポートするため、東京に合弁会社ブラックライン株式会社を設立しました。

新たに設立された [ブラックライン株式会社](#) は、大手米国企業の日本進出を支援するベンチャーキャピタル、ジャパン・クラウド・コンピューティング株式会社 (本社: 東京都港区、CEO: アルナ・バスナヤケ、以下「ジャパン・クラウド」) と BlackLine 社の合弁会社です。これまで、ジャパン・クラウドのメンバーは CRM ツールのセールスフォース、出張・経費管理のコンカー、マーケティング・オートメーションのマルケト、財務・資金管理ソリューションサービスのキリバ、E コマースサービスのデマンドウェアなど各業界におけるクラウド型リーディングカンパニーの現地法人を日本で立ち上げてきました。

ジャパン・クラウドのアルナ・バスナヤケ CEO は次のように述べています。「日本は世界第 2 位の法人用ソフトウェア市場です。当社のミッションは世界クラスのクラウド企業の日本進出を実現することです。経理財務業務自動化ソリューションのトップ企業である BlackLine 社と提携、日本進出を支援、当社の定評あるプラットフォームを提供できることを非常に嬉しく思います。日本には未開拓の広大な市場があり、BlackLine 社は、日本企業の経理財務業務における多数のプロセスを合理化する重要なソリューションを提供できると確信しています」

BlackLine 社のテリース・タッカー CEO は、次のように述べています。「私たちは、日本企業における経理財務業務変革を支援する大きなチャンスを手にしており、日本市場に進出する最適なタイミングです。日本で法人用クラウドビジネスを成長させてきた実績があるジャパン・クラウドの力を借りて、市場で強いプレゼンスを確立できると信じています」

ジャパン・クラウド・コンピューティング株式会社について

ジャパン・クラウドは米国の大手ソフトウェア企業各社と合弁会社を設立し、日本市場での成功を実現させています。ジャパン・クラウドの創業者らは、セールスフォース、コンカー、マルケト、キリバ、デマンドウェアなどの日本進出を成功させ、日本オラクルの立ち上げも手掛けた実績があります。先日は、APM 大手の NewRelic との合弁会社設立を発表しました。詳しくは japancloud.co.jp をご覧ください。

BlackLine 社について

BlackLine は大企業、中堅企業の決算業務、会社間勘定やその他の主要な財務経理プロセスの自動化、集中化、合理化を通じ財務経理業務に変革をもたらす、クラウドベースソリューションのプロバイダーです。同社は、ガートナーが発表した「2018 年クラウド決算業務ソリューションのマジック・クアドラント」でリーダーに位置づけられ、財務管理・自動化クラウド市場のパイオニアと評価されました。

SAP、Oracle、NetSuite を含むほぼ全ての ERP などの経理財務システムを補完するため設計されたソリューションを用いて、BlackLine は運用効率、リアルタイムの可視化、統制およびコンプライアンスを改善し、単一の統合クラウドプラットフォーム上でエンドツーエンドの決算業務管理と経理自動化を保証します。クライアントを旧態依然としたプロセスとポイントソリューションから脱却させ、リアルタイムの自動化、統制、期末処理が日常業務に統合された継続的な経理モデルへの移行を実現します。これを通じて、インテリジェントな自動化による企業の経理業務の近代化を支援し、より正確で洞察に富んだ財務報告書の作成と更に効率的な決算処理を実現します。

世界各地にユーザーを抱える 2,400 以上の企業が、バランスシートの健全性と財務報告書の信頼性を確保するため BlackLine を導入しております。BlackLine はロサンゼルスに本社を置き、ロンドン、シンガポール、シドニーに支社を構えています。詳しくは www.blackline.jp をご覧ください。

免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。

本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。

本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定（一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません）に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。

このプレスリリースに関するお問い合わせ先:

ジャパン・クラウド・コンピューティング株式会社
須賀川朋美

TEL: 03-4590-1570 Mail: tsukagawa@japancloud.co.jp

ブラックライン株式会社 PR 担当 (井之上パブリックリレーションズ内): 松本、スチュアート、横田
TEL: 03-5269-2301